

外国人の子どもたちの学びや支援を充実

外国人の子どもたちの学びを一層充実させていきます

新規

外国人の子どもたちが、将来、自立して、地域で共生していけるよう、本県独自の学習・生活支援体制の構築に向けて、**さまざまな取り組み**を進めます。

また、本県における夜間中学の必要性などを調査します。

取り組みの内容

- 不就学ゼロにするための就学促進対策
- 日本語学習教材の選定・開発
- 日本語指導力向上のための教職員研修
- 互いの文化を認め合う多文化共生教育の推進 など

教育ぐんまは、**県ホームページで翻訳して読むことができます**

県ホームページでは「Foreign Language」ボタンを押すと、民間の自動翻訳サービスにより、一部の言語に翻訳することができます。**外国人の方に、ぜひとも自動翻訳サービスをご紹介します。**

※自動翻訳システムによる機械翻訳のため、必ずしも正確な翻訳であるとは限りません。

散在地域における指導・支援体制を構築します

新規

外国人の子どもが少ない地域（散在地域）の学校でも、日本語指導が必要な子どもたちへ効果的な日本語指導や学習指導を行えるようにするため、散在地域に**専門の教員や支援員**を配置します。

巡回型日本語指導教員

散在地域の学校を巡回して、日本語指導が必要な子どもへ日本語指導や学習指導を行ったり、担当教員へ指導のアドバイスなどを行ったりします。

外国人児童生徒学習サポーター

日本語指導が必要な子どもが在籍する学校に派遣し、授業中や放課後の学習などを支援することで、一人一人の学力を伸ばします。

外国人の子ども・保護者の不安や悩みを支援します

※対応できる言語は、ポルトガル語、スペイン語、英語

拡充

多言語での教育相談を充実

多言語に対応した電話相談窓口（スクールホットライン群馬）※で受けた相談をフォローするため派遣する相談員を増やします。



外国人進路説明・相談会を実施

日本の進学システムや、進路に関する難しい用語、費用面のことなどについての説明会を開催します。説明会では、通訳※による個別相談も行えます。



他の取り組み

- 母語※によるカウンセリング
- 学校が休みの日を利用した日本語・学習支援
- 外国人の子どもや保護者の心に寄り添えるサポーターの養成

質の高い部活動指導を推進

部活動指導員の配置を増やします

拡充

単独で運動部・文化部活動の指導や引率などを行える指導員を増やし、より多くの中学校に配置できるようにします。専門性の高い指導員を増やすことで、部活動指導の質の向上を図ります。



安心できる相談体制を整備

スクールカウンセラーを県内全ての公立学校に配置します

子どもや保護者が抱える不安や悩みを早期に解決できるよう、県内全公立学校へのスクールカウンセラーの配置を継続し、支援を行っていきます。



相談のご希望は通学する学校へお伝えください。

中高生の自転車安全対策を推進

ヘルメット着用モデル事業を実施します

新規

中高生の自転車事故件数が全国ワースト水準である本県で、より多くの中高生にヘルメットを着用してもらうためのモデル事業に取り組みます。



《モデル事業の概要》

中学生向け

中学校卒業後にも着用してもらいやすいヘルメットのデザインを検討していきます。

高校生向け

モデル校に対してスポーツタイプのヘルメットを配布し、意識調査などを実施します。